

平成26年4月6日
タウンミーティング資料

津田沼南口商店会 LED 化整備事業 概要書

事業主体：津田沼南口商店会 会長 高橋 賢

- ・設立年月日 昭和43年4月1日
- ・商店街店舗数 105店舗（商店会加入店舗 54店舗）

事業目的： 津田沼南口商店会の活動の根幹には「地域社会の発展に貢献する商店会」があり、防犯カメラの設置や街路灯の維持管理など、これまでも多岐にわたり、JR 津田沼駅南口地域の安全安心に寄与してまいりました。

この度、より一層の地域社会の発展に貢献すべく、津田沼南口地域の安全安心の推進を図ると同時に、使用電力削減による環境問題への配慮、また、街路灯電気料金の削減を図るべく、商店会が所有する108基の街路灯についてLED化整備をするものであります。

協力団体：習志野市商店会連合会、習志野商工会議所、習志野市

設置期間：平成26年8月末を目標に完了予定

補助金：中小企業庁 商店街まちづくり事業（まちづくり補助金）

補助率：3分の2以内

【参考】

- ・防犯意識アンケート：回答数 505 世帯
（平成26年1～2月にて、周辺町会・自治会約 1,200 世帯を対象に実施）
- ・周辺交通量調査：平日 約 37,000 人 休日 約 42,000 人
（平成25年10月午前9時～午後8時にて、JR 津田沼駅南口2階デッキ及びユザワヤ前歩道にて実施）